

2012(平成24)年3月期 決算補足資料

1. 2012.3期実績

(百万円)

	'12.3実績	'11.3実績	前期比		'12.3予想 (11/8発表)	予想比	
			増減	増減率		増減	増減率
売上高	27,082	27,117	-35	-0.1%	27,000	+82	+0.3%
営業利益	4,617	3,533	+1,084	+30.7%	4,700	-82	-1.8%
経常利益	4,770	4,159	+611	+14.7%	4,800	-29	-0.6%
当期純利益	3,270	2,451	+818	+33.4%	3,200	+70	+2.2%
研究開発費	5,970	6,723	-753	-11.2%	5,700	+270	+4.7%
研究開発費率	22.0%	24.8%	-2.8pt	-	21.1%	+0.9pt	-
営業利益率	17.0%	13.0%	+4.0pt	-	17.4%	-0.4pt	-
1株当たり当期純利益(円)	57.58	43.16	+14.42	-	56.33	+1.25	-

<実績と予想との差異要因>

売上高：国内医薬品はほぼ予想通りであったが、海外医薬品(米国向け)が増加するとともに(+82) 為替が前提よりも円安に振れた。

営業利益：開発テーマ進捗に伴う研究開発費の増加を中心に販売費及び一般管理費が上振れた。(-82)

当期純利益：主に為替差損が減少した。(+70)

2. 2013.3期予想

(百万円)

	'13.3予想	'12.3実績	前期比	
			増減	増減率
売上高	26,700	27,082	-382	-1.4%
営業利益	2,600	4,617	-2,017	-43.7%
経常利益	3,100	4,770	-1,670	-35.0%
当期純利益	2,200	3,270	-1,070	-32.7%
研究開発費	6,700	5,970	+729	+12.2%
研究開発費率	25.1%	22.0%	+3.1pt	-
営業利益率	9.7%	17.0%	-7.3pt	-
1株当たり当期純利益(円)	38.73	57.58	-18.85	-

<'13.3予想の前提条件>

売上高：国内や中国におけるアルツの販売数量増を見込むものの、約7%の薬価引き下げや(-382) 研究用試薬事業廃止により、減収予想。

営業利益：薬価引き下げの影響や、久里浜工場のコンドロイチン硫酸設備稼働に伴う減価償却費の増加等により売上総利益が減少することに加え、開発テーマ各々の進捗に伴う研究開発費や、販売数量増による営業関連費用を中心とした販売費及び一般管理費の大幅増を見込む。

当期純利益：ロイヤリティー収入の増加や為替差損の減少を見込む。(-1,070)

為替前提：対米ドル 81円

3. 損益計算書の状況

①原価率

	'12.3実績	'11.3実績	増減	'13.3予想	増減
原価率	36.0%	38.6%	-2.6pt	37.8%	+1.8pt

②販管費率

	'12.3実績	'11.3実績	増減	'13.3予想	増減
販管費率	47.0%	48.3%	-1.3pt	52.4%	+5.4pt

③設備投資・減価償却額

(百万円)

	'12.3実績	'11.3実績	増減	増減率
設備投資額	5,718	1,306	+4,412	+337.7%
減価償却額	2,008	2,336	-328	-14.1%

(百万円)

	'13.3予想	増減	増減率
設備投資額	12,400	+6,681	+116.8%
減価償却額	2,300	+291	+14.5%

④金融収支

(百万円)

	'12.3実績	'11.3実績	増減	増減率
受取利息・配当金	387	388	-1	-0.4%
支払利息	40	48	-7	-16.4%
金融収支	346	340	+6	+1.9%

4. 部門別売上高

①2012.3期実績

(百万円)

	'12.3実績	'11.3実績	前期比		'12.3予想 (11/8発表)	予想比	
			増減	増減率		増減	増減率
【医薬品】	21,497	21,184	+313	+1.5%	21,400	+97	+0.5%
国内医薬品	17,992	17,976	+15	+0.1%	18,000	-7	-0.0%
海外医薬品	3,505	3,207	+297	+9.3%	3,400	+105	+3.1%
【機能化学品】	5,584	5,933	-348	-5.9%	5,600	-15	-0.3%
試薬・診断薬	3,860	4,240	-379	-9.0%	3,900	-39	-1.0%
医薬品原体	1,723	1,692	+30	+1.8%	1,700	+23	+1.4%
合計	27,082	27,117	-35	-0.1%	27,000	+82	+0.3%
(海外売上高)	6,035	5,710	+324	+5.7%	6,000	+35	+0.6%

②2013.3期予想

(百万円)

	'13.3予想	'12.3実績	前期比	
			増減	増減率
【医薬品】	23,100	23,221	-121	-0.5%
国内医薬品	17,900	17,992	-92	-0.5%
海外医薬品	3,600	3,505	+94	+2.7%
医薬品原体	1,600	1,723	-123	-7.2%
【LAL】*	3,600	3,860	-260	-6.8%
合計	26,700	27,082	-382	-1.4%
(海外売上高)	6,100	6,035	+64	+1.1%

《セグメント変更》

- ・ 研究用試薬事業の廃止や、連結子会社の生化学バイオビジネス吸収合併に伴い、2013年3月期からセグメントを変更します。従来、試薬・診断薬(エンドトキシン測定用試薬、研究用試薬)及び医薬品原体で構成していた機能化学品事業のうち、医薬品原体を医薬品事業に含め、エンドトキシン測定用試薬をLAL事業とします。
- ・ 「②2013.3期予想」における「'12.3実績」の数値は、変更後のセグメントに合わせるため、遡及して再計算しています。
- ・ LAL*の「'12.3実績」の数値には、廃止した研究用試薬の売上高(約4億円)を含んでいます。

5.主要財務指標の推移(連結)

(百万円/%)

	2008.3	2009.3	2010.3	2011.3	2012.3
売上高*1	27,630	27,207	27,617	27,117	27,082
うち海外売上高	7,770	7,462	6,654	5,710	6,035
売上原価	8,947	9,984	10,494	10,480	9,748
販売費及び一般管理費	12,005	12,493	12,012	13,103	12,716
うち研究開発費	5,653	5,964	5,517	6,723	5,970
営業利益	6,676	4,729	5,110	3,533	4,617
経常利益	6,867	5,094	5,114	4,159	4,770
当期純利益	4,243	3,175	3,575	2,451	3,270
純資産	53,646	52,308	55,426	56,106	58,013
総資産	60,619	58,214	62,734	62,684	68,730
海外売上比率	28.1	27.4	24.1	21.1	22.3
原価率	32.4	36.7	38.0	38.6	36.0
販管费率	43.4	45.9	43.5	48.3	47.0
研究開発费率	20.5	21.9	20.0	24.8	22.0
営業利益率	24.2	17.4	18.5	13.0	17.0
経常利益率	24.9	18.7	18.5	15.3	17.6
当期純利益率	15.4	11.7	12.9	9.0	12.1
自己資本当期純利益率(ROE)*2	8.0	6.0	6.6	4.4	5.7
総資産経常利益率*2	11.5	8.6	8.5	6.6	7.3
総資本回転率(回)*2	0.46	0.46	0.46	0.43	0.41
自己資本比率	88.5	89.9	88.4	89.5	84.4
研究開発要員(人)	199	208	222	224	221
対全従業員比	33.5	34.2	34.9	34.5	34.3
従業員数(人)	594	609	637	649	644
設備投資額	4,281	1,452	938	1,306	5,718
減価償却実施額	1,225	2,140	2,716	2,336	2,008
1株当たり当期純利益(EPS)(円)	73.67	55.68	62.94	43.16	57.58
期中平均発行済株式数(千株)*3	57,605	57,020	56,808	56,807	56,807
1株当たり純資産(BPS)(円)	932.83	920.78	975.68	987.67	1,021.24
期末発行済株式数(千株)*3	57,509	56,808	56,807	56,807	56,807
1株当たり配当金(年間)(円)	30.00*4	25.00	25.00	25.00	25.00
配当性向	40.7	44.9	39.7	57.9	43.4
純資産配当率(DOE)	3.3	2.7	2.6	2.5	2.5

*1…11.3期よりマイルストーン型ロイヤリティ収入の計上を売上高から営業外収益に区分変更しています。

*2…総資産、純資産は前期末と当期末の平均値を使用しています。

*3…自己株式を除いています。

*4…60周年記念配当5円を含んでいます。